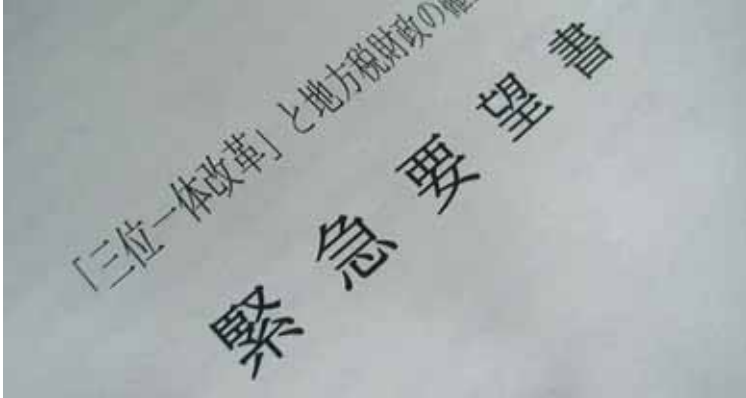


一般質問



三位一体改革の動きは

相当厳しい状況

質問 三位一体改革の実施内容をどうみるか。今後の動きをどう予想するか。町の心構えはどうか。

答弁 16年度に盛り込まれた三位一体改革は、全体構想で発表されたものとは異なり、具体案は先送りし突発的に補助金や地方交付税を削減し、国の財政悪化を地方にシワ寄せし、地方分権より削減を先行した内容であります。今後富士見町への安定的な交付税確保を求め、



小林 光 議員

今回改めて意見聴取しましたが、全校長の意見は前回と同様でした。子供達の評価をする点では現三学期制が有効と考えています。

現制度が有効

二学期制の導入は

質問 小中学校の二学期制導入についてどう考えているか。

答弁 平成14年の校長会で二学期制移行を聴取したことがありますが、「自然のリズムに沿った三学期制が妥当」が圧倒的でした。

下水道裁判の経過は

時期をみて説明したい



エンジェル 千代子 議員

質問 町民や議会に経過を説明する責任があるのでは。

答弁 地裁松本支部で継続しており、口答弁論が3回、弁論準備が17回行われています。

水質調査の結果は

つけ合わせは必要

質問 水質調査の目的は水質の保全、住民の安全です。つけ合わせは必要と考えるのですが、信用されないこともあるので、全部を一本化し一回だけ実施すれば良いということにはなりません。それぞれの課で要求されたこともありましたが、そうした時期にきているとは考えています

質問 水質調査を各課でつけ合わせをし、精査をする必要があるのでは。

今は慎重な対応が必要な時であり、皆さんには、判決の時期などを勘案し説明をしたいと予定しています。弁護士には平成12年度に42万円、15年度には21万円を費用として支払いました。